

筑波大学新聞

第256号

編集責任
筑波大学新聞
編集委員会
委員長 中村紀一

TEL: 029(853)2040-6699
E-mail: shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp

月刊

発行所
筑波大学
茨城県つくば市
天王台1-1-1

紙面から

高速バス学内へ延伸
サッカー元蹴球部部長2人が掲額22
iit cafe 山海教授「HAL」を語る5
水泳岡崎百、二百メートルで2冠9
ズームアップ 静脈認証システム10
第32回雙峰祭 筑波の良さを再発見11

特集 6,7

大学発ベンチャー
設立相次ぐ理由探る

ミニ特集 3

「先生になるには」が分からない――
取り組みと問題点に迫る

宿舎アンケート

改修に賛成多数

宿舎生活に大きな影響

学生宿舎リニューアル計画に関して学生の意見をまとめるため、6月末に行われた「学生宿舎に関するアンケート」の結果がこのほどまとまった。その結果、宿舎に住んでいる学生の多くが、現在の料金が高くても、広く設備の整った居室への入居を希望していることがわかった。アンケート結果は、早ければ年度内にも始まる改修工事に生かされる。今後、台所や風呂が付いた民間アパート並みの居室が増える、居住棟の設備が充実するなど、宿舎生活が大きく変わらざるを得ない。併せて寄附料も値上げされる見込み。

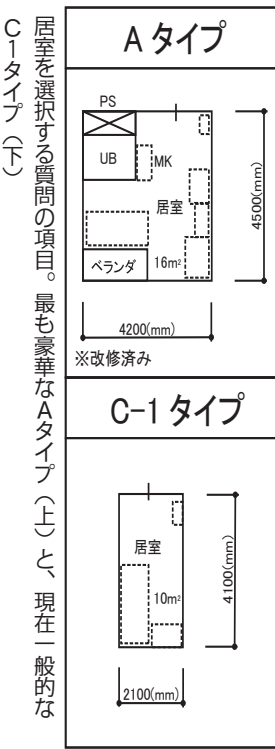
ワークショップで意見聴取

宿舎アンケートは、宿舎12-16日にかけて行った。有効回答は453人だった。2744人を対象に、6月1日～アンケートでは、どこ

■学生宿舎リニューアル計画 学生宿舎のほとんどは築30年以上で、老朽化が進んでいる。狭さ、設備の貧弱さなど問題がある。将来の建て替えが必要とされており、費用調達には寄附料収入の積み立てなどの方法が検討されている。大学は宿舎を改修し、料金を値上げすることで寄附料収入を増やそうと計画している。

「食事をしていくか」所有している物品▽居室内に必要な設備―など17項目について質問した。

Aタイプ	追越 25～27号棟 居室内の設備 ・UB(風呂、シャワー、便所、洗面) ・MK(ミニキッチン) ・冷暖房 ・給湯 共用棟の設備 ・ラウンジ ・談話室 ・トランクルーム ・ランドリー 寄宿料=4万円程度
C-1タイプ	一の矢 1～5, 8, 20～24号棟 平砂 1～5, 追越 12～24号棟 春日 居室内の設備 ・中央暖房 ・洗面 共用棟の設備 ・リビング ・キッチン ・ランドリー ・便所 寄宿料=1万2千円



生物資源の実習生らによる稲刈り。秋風の中、爽やかな汗を流した(農林技術センターの水田で)
(撮影・石橋知佳=社会学類)

つくば
歳時記

残業代未払い1億円

法人化後、職員に負担

職員に対する残業手当の約4万時間のサービス残業があり、計約1億200万円分の残業手当が未払いだったと発表された。未払い分は9月給与に上乗せして支払った。本学は今年2月に土浦労働基準監督署から立ち入り調査を受け、4月に是正勧告を受けていた。未払い分は5月給与に上乗せして支払った。

代替施設2棟を建設

講義室などに使用

アスベスト対策工事及び校舎改修工事使用できない講義室や実習室などの移転用建物として共同利用建物(仮称)を2棟建設すること、来年度から第一学群D棟に「学生支援センター(仮称)」を設置することが決まった。建設される共同利用建物は、アスベスト工事だけでなく、今後本格化する。

残業代未払い1億円

法人化後、職員に負担

これを受け本学は、事務職員約1500人を対象に5月25日から6月16日にかけて、05年2月～06年3月までの時間外勤務に関する実態調査を行った。調査では、一般の職員については、人事課長を窓口として時間外勤務に対する相談を受け付ける「専用メールアドレス」も設けた。

来年4月以降、中地区の共同利用建物の1・2階は第一学群の講義室、3階は共同利用実験室に、西地区の共同利用建物は看護・医療科学類の実習室などとして利用する予定だ。

今年度は、中地区の共同利用建物を校舎改修工事により第一学群D棟で使用できなくなる講義室の代替教室として利用する。西地区の共同利用建物は07年度入学生試験会場として利用する見通しだ。

第一学群D棟では、講義室1D201、1D204教室と自然学類サテライト室1D303、1D301教室を除いて大幅な改修が行われる。これは第一学群D棟2・3階に今年度より、「学生支援センター(仮称)」が設置されるためだ。学生支援センターは2階にキャリア支援センターと就職課、3階に学生生活課と学生担当教員室が置かれる。現在、本部棟や第一学群C棟に設置されているこれらの組織が大学中央部に移転されることで、学生の利便性を高め、気兼ねなく利用できる。学生支援センターを設置するための工事は来年1月中旬より現場着工する。

筑波魂

本学蹴球部OBのMF羽生直剛(平成13年度卒)が、サッカー日本代表に選出された2カ月が経つ。代表デビューは8月のイエメン戦。途中出場で敵の守備陣を攪乱し、停滞していた日本勢に息を吹き込んだ▼自陣深く守備をしていた数秒後に、相手のゴール前に出沒する。大抵の選手が疲れ果てる後半ロスタイムに果敢に前線から守備をかける。味方の為にスペースや、シュートコースをつくる動きを厭わない。その献身的な姿勢で千葉のサポーターから愛される選手だ▼167センチ、63キ。両足を使える技術の高さと敏捷性、スタミナ、高い戦術理解力が強みだ。自分のスタイルを意図的に確立したのは大学時代。体格で劣る自分が試合で生きるためにはどうすればいいか考え抜いた▼相手選手との接触を極力避け、自由な状態でボールを持れば自分の武器で勝負できる。そのためには他人より走らなければいけない。ハンディを補うためだった「走り」が、数年を経て一番の売りになった。▼

高速バス学内へ延伸

1日に35便が発着

本学生や周辺住民の利用者を獲得しようと10月1日、東京駅つくばセンター間の高速バスを共同で運行している関東鉄道とジェイアールバス関東は1時間に1便を学内まで延伸した。深夜便のミッドナイトつばは号も乗り入れることになった。

高速バスは「筑波大学病院入口」、「大学会館前」、「筑波大学中央」に停車する。券売機は本部棟低層階1階に設置した。午前4時半から午後9時43分まで販売する。運賃は東京駅つくばセンター間と同額の片道1500円。往復乗車券とJR線都区内のフリー切符を合わせた企画乗車券なども扱う。

学内には、1日35便が発着する。大学中央からの上りでは、始発が午前4時45分、最終便は午後9時45分まで。東京駅からの下りでは、始発が午前7時で最終便は午後11時まで。関東鉄道から延伸の提案を受け、学生、教職員にとって、交通手段が増える」と快諾を結ぶ高速バスは、つくばエクスプレス(TX)開通後は、始発が午前7時で最終便は午後11時まで。関東鉄道から延伸の提案を受け、学生、教職員にとって、交通手段が増える」と快諾を結ぶ高速バスは、つくばエクスプレス(TX)開通後は、始発が午前7時で最終便は午後11時まで。



日本サッカー協会が日本サッカーの発展に尽力した功労者を称する「第3回日本サッカー殿堂顕彰式典」が9月10日、日本サッカーミュージアム(東京・文京区)で行われ、特別推薦者として本学関係者2人が掲額された。

日本サッカー殿堂入り 元蹴球部部長2人が掲額

高円宮妃久子殿下のあいさつに続いて、本人や親族に記念プレートが贈呈された。

坪井玄道の孫、坪井三郎さんは「サッカーの普及発展のきっかけを作った。日本のサッカーは玄道から始まった」と言っても過言ではない」と話した。

内野台領の孫、内野允子さん(上野学園大学音楽科教授)と写真右は、「殿堂入りは大変な栄誉だ。連絡を受けた時は驚いた」と語った。(8面に関連記事)

後、利用者が7割減ったという。時間通り移動できるTXに対し、高速バスは交通状況により到着時刻が変動する。通勤、通学者には不便だ。関東鉄道では、低価格や快適性を売りにすれば、本学の学生・教職員ら2万人の利用者を取り込めるのではと考えた。運賃は東京センター間と同額にした学内構成員であれば、定期券でつくばセンターまで行けるためだ。

授業評価アンケート 独自に冊子を作成

教員のコメントまとめる

芸術専門学群では、授業評価の結果を実際の教育に活かすため、昨年度2、3学期に実施した授業評価アンケートの結果に対する教員のコメントなどをまとめた冊子「芸術専門学群の授業評価改善への取り組み」を制作した。

冊子には、昨年度2、3学期に同学群で開設された科目のうち、回答者がゼロのものを除いた計163科目のアンケート結果の概要と教員のコメントを掲載した。同学群のアンケートではTWINNSで授業への自身の取り組み、授業の満足度を3段階で評価する他、自由記述として授業の良かった点、改善して欲しい点を回答してもらった。

アンケート結果に対して教員からは「授業や課題の意義を学生に説明したい」「プリントに偏らない講義をしたい」「指導力の不足を感じた」といったコメントが寄せられた。

同学群では昨年からのFD委員会を設置した。10年以上にわたって独自の授業評価アンケートを実施している。FD2005を作成した。発行部数は700部で、9月上旬に各専攻を通じて同学群の教員と学生全員に無料で配布した。

冊子には、昨年度2、3学期に同学群で開設された科目のうち、回答者がゼロのものを除いた計163科目のアンケート結果の概要と教員のコメントを掲載した。同学群のアンケートではTWINNSで授業への自身の取り組み、授業の満足度を3段階で評価する他、自由記述として授業の良かった点、改善して欲しい点を回答してもらった。

評価を行ってきた同学群でも、学生による授業評価と教員による授業改善がより重要な課題となったためだ。冊子は、教員に授業評価アンケート結果を印刷したものとコメントシートを配布し、それらをもとに授業評価アンケートに回答した。

対象は経営・政策科学専攻1・2年生と社会学類4年生だ。第1回講演では「速読術を学んだ。『分らない単語があっても辞書を引かない』などがコツだ」と浅見さんは語った。今回の講演は、来年度からの新カリキュラム「ビジネス英語」の開講を前にした。

対象は経営・政策科学専攻1・2年生と社会学類4年生だ。第1回講演では「速読術を学んだ。『分らない単語があっても辞書を引かない』などがコツだ」と浅見さんは語った。今回の講演は、来年度からの新カリキュラム「ビジネス英語」の開講を前にした。

経営・政策科学専攻 「ビジネス英語」講演会を開催

経営学修士号(MBA)取得を目指す院生・学生を対象に、経営・政策科学専攻では、9月21日・10月19日にかけての毎週木曜6限、文科系修士棟A棟108教室で「ビジネス英語」連続講演会を開催している。講演会は連続2回の講演の内容は、ビジネス英語、英語でのプレゼンテーションなどの実践的な技術だ。第1回は25人、第2回は18人が受講した。

ミトコンドリア 突然変異 男性不妊の一因と判明

中田和人・助教授ら

細胞内にあるミトコンドリアゲノムの突然変異が男性不妊の一因となることを、生命環境科学研究所の中田和人助教授(情生)が林純一教授(同)らとの共同研究により突き止めた。2日、米国科学アカデミー紀要電子版に発表された。

ミトコンドリアは細胞の中でエネルギーを作り出す小器官で、細胞の核とは異なる遺伝子を持つ。男性不妊でミトコンドリアゲノムに変異がある例が報告されていたことから、中田助教授らは、ミトコンドリアゲノム変異をマウスで再現した。研究では、ミトコンドリア遺伝子が変異した雄を人工的に作り、雌と交配させた。ミトコンドリア遺伝子が7割以上変異した雄と交尾した雌からは、正常な雄と比べて生まれる子どもが少なかった。また、こうした雄の精子では、精子数の減少や受精に必要な運動能力の低下が起きていることも分かった。変異によってミトコンドリアのエネルギー生産が不十分になると考えられるという。

中田助教授は「不妊治療薬の開発に向け、今後も研究に励んでいきたい」と語った。

TWINNS導入から5年
メーカーと初の意見交換
学生「携帯からもアクセスを」

TWINNS導入から5年、メーカーの新日鉄ソリューションズ大分(本社)東京中央区、情報化推進室、学生が話し合う座談会が9月26日、本部棟第一会議室で行われた。当日はTWINNS開発者の1人の宇都宮公訓特任教授も交えて、TWINNSの活用法の拡大などについて活発な議論がなされた。



TWINNSを今後どう活かしてゆくか、議論が交わされた

座談会では、開発当時について話題が及び、「インターネット社会が進む中で、大学自体が学生や教員に情報を発信しなくては必要があった」と宇都宮特任教授が開発に至った背景を語った。開発直前のころ、学内では失敗システムにエラーが発生するとの見方が多数だったなどのエピソードも打ち明けた。また、新日鉄の代表者は「旧帝大でも全学的な情報ネットワークを持つていない」と語った。

座談会では、開発当時について話題が及び、「インターネット社会が進む中で、大学自体が学生や教員に情報を発信しなくては必要があった」と宇都宮特任教授が開発に至った背景を語った。開発直前のころ、学内では失敗システムにエラーが発生するとの見方が多数だったなどのエピソードも打ち明けた。また、新日鉄の代表者は「旧帝大でも全学的な情報ネットワークを持つていない」と語った。

座談会では、学生がTWINNSをもっとよく利用できるように、携帯からもアクセス出来るようにしたり、役割や機能の拡大を図った方がいいのではないかといった意見も出された。

宇都宮特任教授は「TWINNSの可能性を引き出せるように、活発な議論を今後も期待する」と語った。

先導的ITスペシャリスト育成推進プロ 本学から1件が採択 2大学・16社と共同申請

ソフトウェア技術者を養成するため、文部科学省が公募した「先導的ITスペシャリスト育成推進プログラム」に28日、本学から1件が採択されたことがわかった。採択されたのは電気通信大、東京理科大学にも取り組む「高度IT人材育成のための実践的ソフトウェア開発専修プログラム」だ。日立製作所、マインソフトなど16社とも連携・協力して、実践的なソフトウェア開発に重点をおいた教育を行う。

本学では、システム情報工学研究科コンピュータサイエンス専攻博士課程前期課程に、「実践的ソフトウェア開発専修プログラム」を設置する。定員は20人。本学を中心に、電通大では制御系ソフトウェア分野、理科大では基礎的な教育と、相互に補完しあいながら教育を行う。連携企業からは、客員教員を派遣してもらったり技術協力を得る。修士論文は課外で、プロジェクト報告書やソフトウェアなどの提出を単位取得の条件とする。修了には50単位以上が必要で、通常課程より20単位多い。

「先導的ITスペシャリスト育成推進プログラム」には26件の応募があり、6件が採択された。補助金は年約1億円で09年度までの4年間支給される。

田中二郎教授(CS)は「実習を中心にして、独創的な人材を育成したい」と話した。

菅原禮氏(すがわら・れい) 東京教育大学名誉教授 8月23日午後6時17分、呼吸不全のため仙台市立病院で死去。85歳。喪主は妻かみさん。

1950年東北大法文学部文芸学専攻卒業。同年同大講師、60年同助教授、61年東京教育大学体育学部助教授、72年同助教授、78年本学教授。

出口良生氏(でぐち・よしお) 元本学芸術学系教授 8月24日死去、74歳。喪主は妻・玲子さん。

1956年東京教育大学教育学部芸術学専攻卒業。75年同大教育学部助教授、78年同芸術学部助教授、84年本学教授。

伊藤洋氏(いとう・ひろし) 東京教育大学名誉教授、植物分類学 9月2日午後11時19分、肺炎のため東京都府中市の病院で死去、97歳。喪主は長男・紀元さん。

「先生になるには」が分からない――

教職科目

取り組みと問題点に迫る

本学には教職科目を履修している学生が500人以上いるとされ、大学院修了者も含めると年間1000人以上が卒業後教員となる。教職に関しては東京教育大の頃から知名度を誇る本学。しかし学生側からは大学のサポート体制や履修方法のわかりにくさに対する不満もあるようだ。本学の教職課程の問題点を探ると共に、教員免許取得に至るまでの流れを追った。(本紙・村上恵子、鈴木真理 社会学類、齋藤竜太 比較文化学類)

全大会の取り組み

全大会の教育課程専門委員会(教育委)では、教職に関する資料の改善を、授業評価、総合科目の改善と並ぶ今年度の重点課題として、資料改善の目的をアンケート調査や意見聴取会を実施。9月28日には大

来年度から要覧に反映

チエツクシートを作成

「教科に関する科目の表の資料に関するアンケートを実施した。1338件の回答があり、自由記述の二つのテーマについて意見を交わした。教育委は「教科に関する教科の表の見直し」は、現在学類別になっている表を教科別に書き換えた例を示した。免許科目「公民」の場合に「教科に関する科目」といった意見が聞かれた。



履修例の提示について

教職員側の対応

10月からは資料改善に加え、教育委員長長の菊地徹(国総2年)は「資料の充実させるため、これから来年度から反映される見込みだ。その他の改善案については、再来年度に反映させることを目指し検討を重ねていく。」と語った。

コンパクトさに欠ける資料

予算不足で相談員を雇えず

履修要覧の分かりにくさや教職に関する疑問点や悩みを抱えている学生へのサポート不足。教員や職員は「教職課程を全て正確に理解しているのか。履修要覧について、教職課程委員の長新井保幸教授(教育)は「学生には、担当の2人の職員に負担が大きい」と指摘している。202年に2B31教室を「法人化後、現状維持が」が、法入化後は、非常勤講師を雇う予算的余裕がない」と新井教授は語る。

視点

東京教育大を前身校とする本学だが、全学的に教職課程に力を入れているとは言えないのが現状だ。担当職員の沢邊勇夫(利用)は、教職サポートの本音のようだ。

3年次に多い履修科目

中高両方の取得が増加

「教師にならないう」資格集中の「地理歴史科(地理)指導法」を履修し、少しまも2年次以降の負担が軽くなるようにした。Aさんは専攻を文化地理を履修した。ほかにも哲学・倫理学・宗教学に関する科目の単位が2単位必要なのが、比文の現代思想の授業隣の協力校か本学附属学校で、2月、無事教職課程委員の選考を通過し、出身校での実習が決まった。あとは教職に関する科目」と「教科

「教師に関する科目」の履修の流れ
1年次:「教育心理学」
2年次:「教育基礎学」「特別活動」
3年次:「教育内容・方法論Ⅰ、Ⅱ」「教職論」
4年次:「教育実習」
比較文化学類の標準履修年次に則した場合、*印の科目は中学校免許取得に必要な科目
「各教科の指導法」は、取得教科ごとに異なる

「教職に関する科目」の履修の流れ
1年次:「教育心理学」
2年次:「教育基礎学」「特別活動」
3年次:「教育内容・方法論Ⅰ、Ⅱ」「教職論」
4年次:「教育実習」
比較文化学類の標準履修年次に則した場合、*印の科目は中学校免許取得に必要な科目
「各教科の指導法」は、取得教科ごとに異なる

教員養成から研究へ 変わる本学のあり方

新井教授は「筑波大生は昔ほど教職科目を取らなくなった」とも語る。本学は1872年の師範学校設置を起源に持つ。「研究大学」「大学院大学」を目指すなか、歴史ある本学の教員養成のあり方にも目を向けて欲しいものである。

反射鏡

手軽に感じる

読書の楽しみ

高藤千希(社会学1年)

私にとって秋はやっぱり読書です。普段本を読まない人も、秋の夜長にゆったりの読書などしてみてもいいでしょう。きつとあなた自身の世界も広がるはずで、す。しかし「読書の秋」と言われても読むべき本がなかったり、本を買いすぎてしまったりする方もいるかもしれません。とくに、金がないという人には図書

そんなあなたに手軽に本を読める方法を紹介します。

まずは、無料で読むことが出来るウェブサイトをお薦めします。有名なところでは青空文庫(<http://www.aozora.gr.jp/>) や森陽外など数人の作品に限られてしまっていますが、その分普通の文庫本にはあまりない編集の手法が多々使われています。また、注釈が本文の下にあるので、注釈が本文の下にある無料で読めるのでから魅力はたっぷりでしょう。いや私はやっぱり製本されたかたちで読みたい、でもお金がないという人には図書

また、ある100円均一チェーンでは前述の青空文庫を利用した書籍も販売しています。こちらは太宰治や森陽外など数人の作品に限られてしまっていますが、その分普通の文庫本にはあまりない編集の手法が多々使われています。

また、ある100円均一チェーンでは前述の青空文庫を利用した書籍も販売しています。こちらは太宰治や森陽外など数人の作品に限られてしまっていますが、その分普通の文庫本にはあまりない編集の手法が多々使われています。



いたため、この気遣いはうれしです。もう一つは作品を楽しまための工夫がしてあることです。表紙を開いたとき、その当時のものから美しさを演出しているのかもしれない。

たどるに作中に著された土地や建物の写真や地図が載っています。写真、地図とも当時のものから美しく演出しているのかもしれない。

たどるに作中に著された土地や建物の写真や地図が載っています。写真、地図とも当時のものから美しく演出しているのかもしれない。

今が旬の秋味
自炊も楽しく
平松孝輔(医専2年)

暑苦しい夏が終わった。季節は秋。すっかり涼しくなって、晴れた日は授業をさぼり、どこかへ出かけたくなる。スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋。夏に奪われた体力も回復し、楽しい季節がやって来た。

なかでも「食欲の秋」は、大きな魅力の一つだ。秋にはおいしい食材が数多く揃い、食べ方に挑戦している。失敗して見た目が悪くなる

野球で目指す
日本一の目標
小島義博(体専2年)

秋といえばスポーツの秋。食欲の秋・読書の秋など言われていますが、その中でも自分にピッタリなのは「スポーツの秋」です。まあ野球が中心ですがね。今の時期、大学野球は秋季リーグ戦中です。目指すのは神宮、そして大学日本一です。神宮は高校野球でいうところの甲子園のような場所です。もちろん自分も高校の時甲子園を目指して練習していました。目標を達成することができません。ただ、大学で日本一

筑波時評

冥王星に関する最近の話題についての解説を頼まれました。私の専門は天文学ではないので、私が解説するのが真に適切であるとは思いませんが、自然科学類で開講している「地球科学II」という講義では、原始太陽系雲から固体地球が形成して行くプロセスに関して学生諸君に最新の話題を含めて講義しています。

冥王星

エリス発見が発端に 米国民43万人の愛着



林 謙一郎

冥王星に関する最近の話題についての解説を頼まれました。私の専門は天文学ではないので、私が解説するのが真に適切であるとは思いませんが、自然科学類で開講している「地球科学II」という講義では、原始太陽系雲から固体地球が形成して行くプロセスに関して学生諸君に最新の話題を含めて講義しています。

1ペルトの範囲は太陽から約50天文単位(太陽と地球の間を1天文単位とする距離の単位。記号はAU)で、その外側には1万~10万AU(1.58光年)までオールト雲と呼ばれる水、一酸化炭素、二酸化炭素、メタンなどの氷天体が存在すると考えられるようになりまし。

オールト雲の存在は直接の観測データが無いので仮説の域を出ませんが、存在を否定する証拠もありません。彗星の起源はエッジワース・カイパーベルトと呼ばれる領域にあると考えられています。今回、冥王星に関する

た冥王星は、他の惑星と違点がいくつもありました。

8惑星は公転軌道がほぼ円形で、太陽の赤道面と一致していますが、冥王星の軌道は海王星軌道の内側に入り込むほどの楕円形で、太陽の赤道面から17度傾斜しています。冥王星は直径が

あつたものの、最終的には8月24日に冥王星を惑星から除外し、太陽系の惑星を8個とする決定が下されました。教科書の記述変更など教育現場はしばらく混乱そうですが、冥王星そのものは存在するわけですので、冷静に見ていけば良いです。

心温まる話です
次号のテーマは

先 TEL 026-856-9909
e-mail shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp

話題が新聞にも載るような記事となったのは、米航空宇宙局(NASA)が昨年7月29日にエッジワース・カイパーベルト天体である「2003 UB13」(エリスと命名された)を第10惑星だと主張したが発端だったように思います。

1930年に発見された

しかしながら、アメリカ国民の冥王星に対する愛着は我々の想像以上のものがあるようです。例えば、NASAは今年1月12日にニューホライズンズと命名された冥王星探査機を打ち上げました。同機は2015年に冥王星を観測し、その後2020年ごろにはエッジワース・カイパーベルトに達する計画です。

日本に来てもう1年が経ちました。日本語は高校生の時から習っていて、大学でも専攻をしています。日本語は韓国語と語順が一緒で、漢字の発音も似ていたりして、韓国人にとっては習いやすい言語です。それで韓国では、日本語ができる人が相当いるのです。

もし、韓国だったら「何でどうにかしてるんじゃない」という反応をすると思います。また、オタクが何万人に達するということが社会的な問題となり、政府はそれなりの対策を考えているでしょう。



心の広い日本人

しかし、日本人はオタクの存在を否定しない。彼らの人生をありのまま受け入れようとする。他の人と違うからといって、変な目で見るのではなく、その人の立場になって考えるのです。

最先端技術 住民に紹介

研究の打ち明け話も

地域住民らに最先端技術 講演し、50人以上の参加者に触れてもらうと、知能機能システム専攻の教員らが自分の研究を語る。第1回 iit cafe が9月26日、総合交流会館で開かれた。ロボットスーツ「HAL」の開発・研究で有名な山海教授(知機)が番組内で、小児ポリオで左

第1回 iit cafe 山海教授「HAL」を語る



参加者の質問に答える山海教授(総合交流会館)

足筋力が10分の1しかない男性に「自由に走れるマシンを作りたい」と言われた場面では、「歩くことでは構造的に大違い、とても焦りました」と打ち明けた。

研究の現状については、宇宙航空研究開発機構(JAXA)と、HALのシステムを利用した次世代宇宙服の開発へ向けて話し合っていること明かした。また、北欧諸国との間でHALを介護や福祉活動で活用することを協議していることに触れ、「日本は技術こそ高いが、もっと未来ビジョンを独自に考えていかなければ」と訴えた。

筑波ルネッサンス 地域住民と話し合い 学生も興味示す

つくば市との地学連携事業として人文社会科学研究所が立ち上げたプロジェクト「筑波ルネッサンス」の座談会が9月27日午後7時から午後10時半まで、小田中部公民館(つくば市小田)で開かれた。本学からは出口正義教授(社会)ら6人の教員と約30人の学生が参加し、NPO法人「小田地域振興協議会」の地元住民たちと話し合いを行った。

座談会で本学教員は、つくば市の文化財の魅力を全国にアピールしつつ、景観保護にも力を入れていくべきだと言った。また、観光地とすることで、経済面での活性化を図るべきだと主張した。具体案としては蔵を研究者のための書斎として開放するなど、歴史的な建造物を学生や研究者に貸し出し、現代に生かしていきたい」と話した。

端技術が軍事転用される傾向があるが、HALは平和利用に徹してほしい」といった意見が出た。iit cafeは、イギリスなどで行われている

分野を扱っていききたい」と語った。なお、生命環境研究科の教員らもすでに「バイオカフェ」を月に1回程度開催している。

天上大風 手拍子交え演奏鑑賞



毎年春・秋に伝統文化系サークルが合同で活動内容を紹介します。天上大風が9月24日、開学記念館で開催された。11回目となる今回は華道部、茶道部など8団体が参加した。当日は天候に恵まれ、留学生や地域住民を含む170人以上が訪れた。演奏や展示、体験コーナーが設置されるなどして来場者を楽しませた。

意匠が聞けてよかった。つくば市の文化は地元の人たちの手に守られ、受け継がれていくもの。今後もじっくり話し合っていきたい」と話した。

修験道

奈良県の吉野から和歌山県の熊野にかけて、紀伊半島の背骨のように大峰山といふ山脈が連なっている。千三百年前に役行者(えんのぎょうじや)によって開かれた我が国の修験道の聖地である。その吉野側には、金剛蔵王権現を本尊とする金峯山寺があり、現在でも大峰山脈170キロメートルを7日間かけて歩き通す奥駈(おくがけ)修行や、100日間毎日24キロの道のりを山ヶ岳へ登拝する百日回峰行などの荒唐の舞台となっている。

自然に畏敬の念を持つ 修験道っておもしろい!

現代は「無痛文明」と言われている。肉体が楽をすることを求めるあまり、心が肉體(物質)に隷属してしまっている。私な日本人のアイデンティティをもう一度再認識させてくれる一冊である。(白馬社・1575円)(体育・講師)

つ空間が変わってきたのを体感した。拜所は、山の山頂や立派な祠があるところもあるが、ごく普通の岩や木にお札が貼り付けられているところもある。ところが、そのなんでもない岩や木に、「ありがたうござい」と手を合わせると、自然を活用した諸活動を教育手段とする。欧米で発展した教育分野であり、あえて上述した自然に対する「チャレンジ」的行動を行う、困難を克服することによる学習方法をよきとして用いる。ところが、この自然に挑戦するや、克服するといった感覚がどうもしっくりこない。我々日本人は古来から自然に隷属し、そこに神々を在らしめず自然を有してきた。これと克服といった感覚には違和感があり、自然に入らして頂く、自然から学ばして頂くといった感覚の方がしっくりくる。そして、これが我が国が世界に発信すべき二十一世紀型の野外教育の姿ではないかと感じ

原点 GEN-TEN

わたしの人生、経歴は、これまですべてが成り行きで進んだ。大学受験もうまくいかなかったのですが、辛うじてPTAの監視を逃れて「花のお江戸」に脱出するという目標は果たしました。ターゲットが乱立するキャンパスは「道反有理」の風、さまざまなセクトの活動家が活躍しています。わたしの学部4年間は、平穏な講義風景から

成り行きで研究者に 趣味、楽しみ追求して

まともに授業を受けることもなかった学部生活の大半は、横浜の全寮制の中学、高校の生徒寮の舎監としてすごしました。ベッドでゴロゴロしながら本を読んでいます。



山本順一

人生は自分の趣味と楽しみを追求すべきもので

「サイエンスカフェ」にならったもの。年3〜4回程度開催し、次回は1月末の予定だ。主催者の矢野博明助教(知機)は「通信やコンピュータなど、幅広い

「在野の研究者」を指すことばで、大学院に進学しました。当時ファー著、みずす書房1971)があります。ホッファーは港湾労働者など社会の底辺に蟻居(ほ

東京でも記念公演

今回で60回記念を迎える本学管弦楽団定期演奏会が10月1日に東京文化会館(台東区)、6日にノバ



岡村泰斗

ホールで行われた。指揮は大阪音楽大・特任教授の小田野宏之氏だった。今回で同団体の指揮を振るのは20回目。来場者は合わせて2649人だった。

新企画も取り入れていきい」と語った。

「比文2年」は「今後は大阪音楽大・特任教授の小田野宏之氏だった。今回で同団体の指揮を振るのは20回目。来場者は合わせて2649人だった。

大学発ベンチャー 設立相次ぐ理由探る

本学発ベンチャーの設立が相次いでいる。昨年度の設立数は全国一の12社にのぼった。学生による起業や体育系ベンチャーの割合が高いなど、他大学ベンチャーにはあまり見られない傾向もあり、独自の支援制度が実を結んでいる。ベンチャーを支援する産学リエゾン共同研究センターと、本学発ベンチャー2社の活動に迫った。(本紙・丹野直美) 人文文学類、齋藤電太(比較文化学類)、小笹諒介(体育専門学群)



産学リエゾン共同研究センター

実績の裏に手厚い支援 質の高さを支える

「優れた研究であっても、手が届かないから社会に反映されない」。そんな大学の研究を社会に活かせるよう、近年本学が力を入れている、12社のベンチャー企業

「優れた研究であっても、手が届かないから社会に反映されない」。そんな大学の研究を社会に活かせるよう、近年本学が力を入れている、12社のベンチャー企業

「優れた研究であっても、手が届かないから社会に反映されない」。そんな大学の研究を社会に活かせるよう、近年本学が力を入れている、12社のベンチャー企業

「優れた研究であっても、手が届かないから社会に反映されない」。そんな大学の研究を社会に活かせるよう、近年本学が力を入れている、12社のベンチャー企業

「優れた研究であっても、手が届かないから社会に反映されない」。そんな大学の研究を社会に活かせるよう、近年本学が力を入れている、12社のベンチャー企業

「優れた研究であっても、手が届かないから社会に反映されない」。そんな大学の研究を社会に活かせるよう、近年本学が力を入れている、12社のベンチャー企業

「優れた研究であっても、手が届かないから社会に反映されない」。そんな大学の研究を社会に活かせるよう、近年本学が力を入れている、12社のベンチャー企業

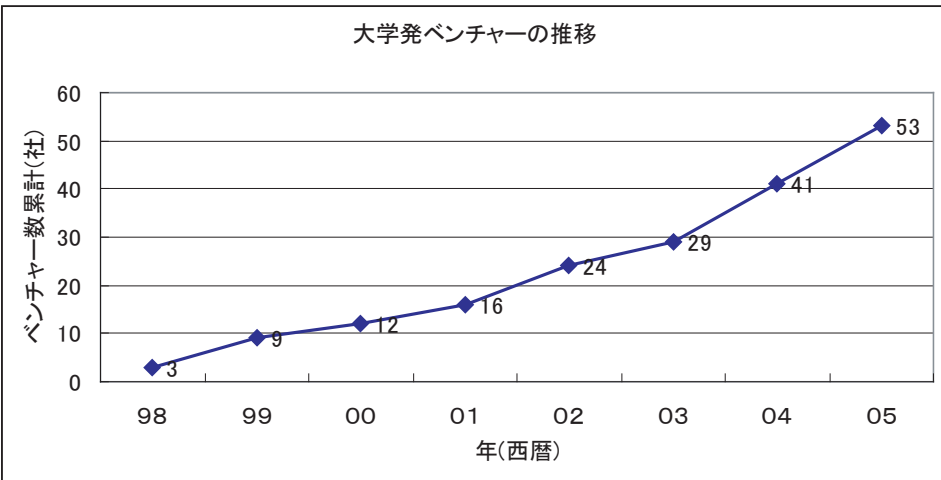
「優れた研究であっても、手が届かないから社会に反映されない」。そんな大学の研究を社会に活かせるよう、近年本学が力を入れている、12社のベンチャー企業

「優れた研究であっても、手が届かないから社会に反映されない」。そんな大学の研究を社会に活かせるよう、近年本学が力を入れている、12社のベンチャー企業

順位	大学名	ベンチャー数
1	早稲田大学	75(65)
2	大阪大学	50(46)
3	慶応義塾大学	46(43)
4	京都大学	44(37)
5	筑波大学	42(30)
6	東京大学	41(33)
7	神戸大学	34(22)
8	日本大学	33(29)
9	東北大学	31(27)
10	九州大学	30(22)

← 05年度大学別設立ベンチャー数
本学は昨年度6位、年間12件は神戸大と並ぶ高い伸び率。
産学リエゾン研究センターリエゾン推進室長 菊本慶教授らによる「大学発ベンチャー調査」(平成17年8月)より

↓ 本学発ベンチャー累計設立数の推移
産学連携推進プロジェクトが開始された04年度から、1年に10件以上の伸びを示している。



つくばウエルネスリサーチ

筋トレで医療費削減

高齢者を健康で元気にし、さらに医療費の削減にまで成功している会社がある。高齢者への筋力トレーニング効果を研究している久野譜也助教授(体育)が代表取締役社長を務める本学発ベンチャー「つくばウエルネスリサーチ(TWR)」(本社つくば市、資本金8735万5千円)だ。現在、全国各地の自治体や企業を対象に運動プログラムの提供を行っている。会社は初年度から4年連続黒字決算だ。

プログラムの参加者はまず体力測定を行う。その結果に基づきTWRが独自の運動プログラムを個別に作成する。参加者は自宅で運動を週3〜5回、トレーニング施設での運動を週2回行う。高年齢者(現・銚田市)の高齢者を対象に、筋



「つくばウエルネスリサーチ」の代表取締役社長久野譜也助教授が、高齢者向けに提供する筋力トレーニングプログラムの効果を検証している。その結果、久野助教授が考案した運動プログラムは、大腰筋の筋力の増加、体力の向上、さらには一人あたりの年3万6千円の医療費削減に効果があった。

事業化のきっかけは「研究者として常識であることが、地域で生かされていない」と気づいたことだ。当時の現場では、「高齢者に対する筋力トレーニングは危険で推奨するべきではない」との見解が一般的だった。しかし筋力トレーニングが効果的であることを知っていた久野助教授は「自分が現場で使えるようにするしかない」と思い、起業に至った。

久野助教授は「科学的根拠のある、きっちりしたものを世の中に出したい」と話した。

有資格者 無料相談会

法律の専門家から助言 学生ベンチャーが対象

「ベンチャーを起業する学生の多くは法律に関して全くの無知だ」と、田口税理士は言う。たとえば確定申告の時などに、手続きを間違えたりすると、本人の自覚の有無にかかわらず脱税や所得隠しなどで法を犯している、といった事態に陥りかねない。そんなとき、有資格者の助けが必要となる。

「ベンチャーを起業する学生の多くは法律に関して全くの無知だ」と、田口税理士は言う。たとえば確定申告の時などに、手続きを間違えたりすると、本人の自覚の有無にかかわらず脱税や所得隠しなどで法を犯している、といった事態に陥りかねない。そんなとき、有資格者の助けが必要となる。

「ベンチャーを起業する学生の多くは法律に関して全くの無知だ」と、田口税理士は言う。たとえば確定申告の時などに、手続きを間違えたりすると、本人の自覚の有無にかかわらず脱税や所得隠しなどで法を犯している、といった事態に陥りかねない。そんなとき、有資格者の助けが必要となる。

「ベンチャーを起業する学生の多くは法律に関して全くの無知だ」と、田口税理士は言う。たとえば確定申告の時などに、手続きを間違えたりすると、本人の自覚の有無にかかわらず脱税や所得隠しなどで法を犯している、といった事態に陥りかねない。そんなとき、有資格者の助けが必要となる。

筑波大メンターの会

支援ネットワーク作る 経営面のサポート期待



筑波大メンターの会は、本学発ベンチャーを支援する協力組織。本学産学官連携コーディネーター角井修さんと筑波大学知財統括本部ビジネスインキュベーションマネージャーの上原健一さん(昭和56年基礎工卒)が呼びかけ人となって、昨年11月に設立された。今年からは会員とベンチャー

このマッチング事業も始まった。2年目を迎えたメンターの会について、角井さんに聞いた。 ◆ メンターとは年長者や導師を意味する英語。社会に出て活躍している本学の卒業生に会員になってもらい、本学発のベンチャーを支援してもらうネットワーク

るイベントを開催する。ベンチャーへの個別サポートは様々で、例えば経営的に行き詰まったベンチャーを会員の会社にサポートしてもらう、ベンチャーを立ち上げるにあたって会員に取締役や就いてもらい、経営のアドバイスを受ける、研究開発などの仕事の仲介をするなどしている。

現在、会員数は65名ほどで、その9割が本学卒業生だ。その他にも、成功したベンチャー経営者や地元の有力量なにも会員になってもらった。 ◆ 大学発ベンチャーの現在 ベンチャーキャピタルなどから資金調達出来るようになったため、金銭面で困難は少なくなった。しかし、経営的な人材に乏しい傾向がある。これは大学発ベンチャーでは全国的な傾向だ。大学発ベンチャーにIT系が多いのは、多くの大学で情報系の学部が充

DAS つくばをダンスの街に

DAS(本社つくば市・月だ。ダンススタジオの経資本金300万円)は、今年2月28日に設立された有



小学生向けのバレエクラス(つくば市春日のスタジオ)

DASには04年に設立された同名のNPO法人がある。本学の舞踊研究室から発足した地域密着型のダンスクラブで、有明社はこのNPO法人から分離・独立した。現在、育成クラスはバレエ、ストリートダンスで幼児、小学校、中学校のクラスがあり、人数は約150人。発育段階・技術習得段階に応じて体系化されたレッスンを提供している。これからは更に上の年代に向けたクラスも充実させていく予定だ。



イングランド代表のデビット・ベッカムのようなプロサッカー選手のフリーキックは、ゴールまで25メートル、毎秒5~10回転、約3メートルの曲がり幅を持つ。野球では、プロの投手が投げるカーブでも、約18メートルの距離から毎秒30回転で60センチしか曲がらないという。

サッカーボールの方が速い。そのため周囲の空気を多く巻き込み、曲がる力も大きくなる。フリーキックの研究など、サッカーに関する技術や動きを研究しているのが、スポーツ工学専攻の浅井武助教授(体育)だ。浅井助教授はさまざまな測定装置を用いて、キックなどの技術を科学的に解析している。例えば、ビデオを使ってボールを蹴り出す瞬間の足の角度を調べたり、スピード計でシュートの速度を測ったりしている。これらの技術を応用し、フリーキック研究に活かしている。

サッカー「ゆれる」シュートの秘密 空気の流れ軌道に影響

現在、世界で主流となっているフリーキックは「曲げて落とすキック」だ。ボールに横回転と縦回転をかけて、相手選手の壁を越え、スピンドを落とすようにゴール枠内に収まるシュートを放つ。浅井助教授がプロ選手など、あえてフリーキックを調べたところ、時速100キロメートルのシュートを打つ場合、壁を越えて高さ2.44メートルのゴール枠内に入れるためにはボール



無回転シュートの後流の流れ

の蹴り出し角度を90度以内でコントロールしななければならないという。2度といは時計の秒針が1秒間に動く角度のわずかな差だ。 フラジル代表のジュニーニョ・ベルナンデスを逆向きの「向かい風」を受けている。ボールの回転や縫い目の影響で、その風がボール表面からながれる地点が変わる。そこで後流が生まれ、その反発力がボールに変化を生むそうだ。そこで浅井助教授の研究チームは、煙を出す特

卒業生からの手紙

こんにちは。この春筑波大学を卒業した茂木と申します。現在の私の仕事についてお話ししたいと思ひます。



ものづくり支える 茂木景之さん

私には皮革素材のメーカーで働いています。簡単にいうと皮をなめしている会社です。動物の生の皮を加工して、丈夫で腐らない状態にすることを「なめす」といいます。現在ではクロムを使った製法が一般的ですが、私の働いている会社では昔ながらの植物の液を使った製法でなめしが行われています。衣料に使われているようなやわらかい感じの革がクロム革でシルバークロム革で置いてあるような茶色くて堅い革がなめし革、と言えはイメージが違います。現在、私は営業を担当しています。カーナビ、カーナビをまわって、商材業者を「川上」と呼ぶことがあります。素材問屋、メーカー、製品問屋、小売店などを「川下」である消費

者のイメージやコンセプトに合う革素材を提案します。その後も取引先と工場の担当者との仲介役をつとめます。ものづくりの生産から消費へと至る流れの中で、スタート地点である

たまたま「学生は今までうらやましい」などと言う卒業生がいますが、そういう心配がしついに必要な無言のうちに納得の行く学生生活を送ってほしい。学問をしていようが、金を稼いでいようが結局はその人次第だと思ひます。(平成17年度比較文化学類卒)

茗溪山脈 体育・スポーツ列伝

内野台嶺

今年9月10日に行われた日本サッカーの発展に貢献した人物を称える日本サッカー殿堂顕彰式典において、一人が内野台嶺(うちのたけ)だ。

内野は1884年(明治17年)に神奈川県に生まれ、高師在学中から蹴球の前身、東京高等師範の指導にも携わり、豊島師範



JFA創設の功労者、内野台嶺(「東京教育大サッカー部史」より)

学校での勤務を経て、高師の教授に就任し蹴球部の部長を務めた。

■日本初のクラブチーム

1917年、日本は国際開催の第3回極東選手権で初の国際試合に臨んだが、結果は惨敗。当時は全国的にサッカーを統括し強化に努めた。

■FACUPとJFA

1918年には名古屋を伴って英国大使館に赴いてFACUPを受け取り、FACUPを授与されている。

また、日本サッカー協会のシンボルマークである三足鳥は、1931年に内野が中心となった発案を、日奈子実三がまとめたもの

歴史変えたFACUP JFA組織作り尽力

普及を行う組織が存在しなかったのが、外国通信社の特派員が全国大会の地区予選が開催されたといギ場がなかったこともあり、リスに誤って伝えてしま内野が提唱して高師、青山師範、豊島師範OBを中心としたクラブチーム「東京蹴球団」が結成された。日本初のクラブチーム

内野に協会設立を命じた。内野は英国大使やハーグ書記官らにイングランド協会の運営や大会開催のノウハウなどの教本を受け、組織作りを力をついた。しかし、会長の人選が難航。打ち切られた。本紙・丹野直美(文学部)

柔道

10月にドミニカで行われる世界ジュニア選手権出場を賭けた、全日本ジュニア体重量級選手権が9月9-10日、埼玉県立武道館で行われた。本学からは伊部尚子(体専1年)、藤田康恵(同)、高田薫(同)、窪田友樹(同)の4人が出場し、伊部、高田の2人が優勝した。藤田は決勝で優勢負けした。伊部は世界ジュニア出場が決定した。

残り5秒 劇的一本

伊部、高田に栄冠



試合決めた無心の払い腰

男子100キロ級に出場した高田は、オール一本勝ちで決勝に進出した。「挑戦者の気持ちで畳が上がった」という高田は対戦相手の小林大輔(日大)に対し、積極的に攻めた。延長戦に入るかと思われた残り5秒、「自然に身体が動いた」という高田の脚が小林の腰を捉え、払い腰で一本。会場が大きく揺れ、劇的な勝利だった。「優勝を狙ってはいませんが、まさか勝てる」と高田。小学生の頃以来の全国制覇だった。「とにかく嬉しい。全日本学生選手権へ向け、足技を磨いていきたい」と語った。

女子48キロ級に出場した伊部は、決勝で大阪工大高時代のライバル、小林咲里(東海大)と対戦した。これまでの対戦成績は4勝4敗で5分。試合でも実力が伯仲し、技をかわられず延長戦に突入した。延長戦でも、決め手を欠いたまま試合時間を終えた。僅差の判定で、優勢勝ちした。

試合後、伊部は「とにかく自分の力を出し切ろうと思った。世界ジュニアでは優勝したい。そのためには一本で勝てるようにしたい」と語った。

女子2年ぶり準V

インカレ

惜しくもベスト8 男子卓球

学生卓球界の頂点を競う第76回全日本大学対抗卓球選手権大会が8月10-13日にかけて東京武道館(東京・足立区)で開催された。シングルス4戦とダブルス1戦で競う団体戦で行われた。女子は2年ぶりの準優勝(男子はベスト8だった。女子は13日、準決勝で立命館大と対戦した。伊藤みどり(体専3年)がストレート勝ちするなど、本学勢は好調だった。3-1で決勝に進出した。

決勝では、淑徳大と対戦した。同大は7年連続で決勝進出の強豪だ。1番手の伊藤がフォアとバックを駆使した両ハンド攻撃で勝利した。その後、2セットを落として、4番手の重本幸恵(同4年)を迎えた。重本はフォアの攻撃ボールでミスを重ね、試合を落とした。この時点で、本学の敗退が決定した。安藤真太郎監督(体育・講師)は「残念だったが選手、サポートが一丸となって全員で戦えた」と話した。

男子は12日、準々決勝で埼玉工業大と対戦した。森門毅(体専4年)がシングルス、ダブルスで勝利を挙げたが、3-2で敗れた。



対亜大戦で相手をストレートで下した岩橋

岩橋はシングルスでは、強烈なサーブで相手を圧倒し、今年のインカレでベスト8の成瀬亮(自大)に負けた他は、全勝だった。鳥屋智大(体専3年)と組んだダブルスでも2勝した。不調の本学勢の中でエースの存在感をみせた。

世界ベテランテニス選手権

「世界で1勝」目指す

若手・勝田名誉教授が出場

テニス世界一を争う2006世界ベテランテニス選手権大会の国別対抗戦が10月23-28日にトルコで開催される。70歳以上・男子の部ダブルスに日本代表として、今年70歳を迎える勝田茂・本学名誉教授(写真)が出演する。70歳以上の部で全日本ランキングベスト10入りを果たした実績などが評価された。同大会は60歳以上の男女が対象。男子は80歳以上、女子は75歳以上の部である。計25カ国が出場する。日本はこれまで準優勝が最高成績だ。



70歳を過ぎて大会に出場する選手は、五デビスカップ出場者で戦後初めてラロになった石黒修氏(70)のような実力者ばかりだ。それに対し、勝田名誉教授がテニスを始めたのは32歳のころだ。

高校時代にはレスリング、大学時代には柔道をしてきた勝田名誉教授は、それまでテニスを「軟弱なスポーツ」と馬鹿にしていた。しかし、九州大で教養部の

42歳の時に本学へ赴任。運動生理学の研究をする傍ら、週3日はラケットを握った。研究室に所属していた庭球部のキャプテンと試合をしたり、庭球部の1年生と一緒に全日本都市対抗テニス大会出場も果たした。

退任後も、テニスを続けてきた。65歳以上の部では全日本ランキング23位が最高だったが、今年から70歳以上の部に移った。今年12月に70歳になる勝田名誉教授は最も若い選手になった。「5年ごとにチャンスがある」と笑う。8月にはダブルスで全日本ランキング4位にまで上り詰めた。「年齢による体力の衰えを少なくすると、実力者に勝てる」と勝田名誉教授は言う。現在はテニスクラブにも通い、週3、4日はコートに立つ。練習相手は40-50代の人が多い。陸上競技では94歳で活躍している日本人選手もいる。「スポーツの大会に行く」と勝田名誉教授は言う。今回の目標は、世界レベルの外国人選手を相手に1勝することだ。(本紙・鈴木真理(社会学部))

男女とも不調

関東リーグ

テニス

関東大学テニスリーグ大会一部リーグが9月17-29日にかけ昭和の森テニスクラブ(東京・昭島市)で行われ、男女6チームが参加した。昨年5位の本学男子は6位に、昨年4位の女子は5位に終わった。

男子は、今年のインカレで惜しくもベスト16に終わったエースの岩橋祐介(体専4年)が奮闘をみせたものの、全体としては不調だった。結局、最終戦で6位の青山学院大に勝利したのみで終わった。



対東女体大戦、シュートを放つ優秀選手賞の高橋恵(体専2年) (提供=白井章さん)

岡崎 100、200で2冠

体力強化し佐藤破る 水落も50メートル自由型でV



岡崎晃一郎

水泳

学生日本一を決定する第82回日本学生選手権水泳競技大会(インカレ)が9月1-3日、東京辰巳国際水泳場(江東区)で開催された。本学からは男子21人、女子7人が出場し、岡崎晃一郎(体専2年)は100、200メートル平泳ぎで2冠を獲得。水落夏海(同)は50メートル自由形で優勝した。総合成績は男子が16校中4位、女子が27校中7位だった。

初日の1日、100メートル平泳ぎを得意とする岡崎は、予選から1分1秒51の自己ベストをマーク。「負けるイメージが湧かなかった」と自信を持って臨んだ決勝では、2位に0秒03差に迫られたものの、接戦を制し、1分1秒84で優勝した。

3日目の3日は、昨年の200メートル平泳ぎを制した佐藤佑樹(同)との勝負。「予選で、感覚も記録もよかった。決勝も前半から積極的にいけた」。予選は2位の佐藤に0秒17差をつける2分14秒41の1位で通過した。決勝では、1分50秒を切る佐藤に0秒66差で2位。大差がつくかと思われたが、終盤で追いつかれ、2位の佐藤と0秒06差の2分12秒94で優勝した。

200メートル平泳ぎを振り返って岡崎は「決勝は佐藤と競うかなと思った」と話した。岡崎の得意種目は100メートル平泳ぎ。4月の日本選手権で、100メートルは3位、200メートルは5位だった。スタミナを生かす佐藤に対して、岡崎の持ち味はスピード。これまで、スタミナ勝負になる200メートルでは、佐藤に一歩及ばなかった。今回はついにそのライバルを破った。

4月の日本選手権では、あと0秒11及ばず、パンパシフィック日本代表を逃した。それ以降、この大会を目標に練習してきた。7月

から8月上旬にかけては、レース後半でもしっかり粘れるように、体力強化に取り組んだ。「きつい練習をすれば、身になって結果がついてくるもの」。その言葉通り、結果を出した。

コーチの白木尚準研究員(体育)は「100メートルは実力的に一步抜けていた。200メートルは予選、決勝共に自己ベストを更新できた。佐藤との競り合いに勝てたことは評価できる」と話した。一方で「目標のタイムではなかった。常に日本代表に入れるくらいのタイムでない」との厳しい意見も出た。

次の目標は来年4月の日本選手権。オリンピックを一年後に控えた、重要な大会だ。「今は休んで、冬場から追い込みをかけて」。学生日本一の次は、日本代表入りを目指す。

土屋、自己新で健闘3位 新たに日本代表選手へ



土屋光

陸上

世界各地のトップアスリートが集う「スーパー陸上2006」が9月24日、横浜の日産スタジアムで行われ、本学からは成道健児(体専4年)ら6人が出場した。男子走り高跳びに出場した土屋光(同3年)の3位が最高だった。

土屋はアテネ五輪金メダリストのステファン・ホルム(スウェーデン)の2位27センチに迫る自己ベストだった。土屋は、「コンディションも良く、自己ベストを狙っていた」と振り返った。本学からもう一人出場した守田俊啓(同2年)は、男子走り高跳びに出場した土屋光(同3年)の3位が最高だった。

土屋はアテネ五輪金メダリストのステファン・ホルム(スウェーデン)の2位27センチに迫る自己ベストだった。土屋は、「コンディションも良く、自己ベストを狙っていた」と振り返った。本学からもう一人出場した守田俊啓(同2年)は、男子走り高跳びに出場した土屋光(同3年)の3位が最高だった。

成道は最下位に終わった。2カ月ぶりのレースとなった成道は、「7月の欧州遠征前に起こった貧血の影響や、教育実習の疲れがあった」と話した。

女子400メートル障害に出場した宮原綾(同1年)は6位、宮崎加奈子(体育研究科1年)は7位、女子やり投げに出場した中野美沙(体専1年)は6位だった。

同大会は、12月にカタールのドーハで行われるアジア競技大会の最終選考でもあり、日本陸上競技連盟は9月25日、日本代表選手を発表した。

本学からは、日本選手権優勝ですでに出場を決めていた男子400メートル障害の成道健児、男子走り高跳びの藤川健司(同4年)に続き、男子走り高跳びの土屋が今回新たに選出された。

自己記録も高校3年の国体で出した58秒08以来伸び悩んでいる。

宮原はその原因を「環境が変わって、さまざまな情報に戸惑っている」と分析する。高校のころは走る量を重視した練習をしてきた。それが大学に入り、量よりも、一つのひとつの動き、内容に高い質を求められるようになった。それでも宮原は、「自分は不器用なので、他人よりも多く走らないと成り遂げない」と話した。

今年5月の関東インカレで、入学して間もない宮原は、2位の選手に1秒以上の差をつけて優勝した。続く6月の全日本インカレでは2位。1年生にして既に全国の舞台で活躍している。

その宮原が、壁を感じている。7月の日本選手権、9月のスーパー陸上には共に6位。実業団などの実力者を前にすると、勝てないのが現状だ。

宮原綾(体専1年)

美和を小手で破った。決勝の相手は流通経済大。副将戦まで一本も取られずに勝ち続け、6対1で快勝した。同部の香田都秀部長(体育・助教)は「焦ることなく実力を出し切れた」と分析した。

◆男子

第55回関東学生剣道優勝大会が9月10日、日本武道館(東京・千代田区)で行われ、本学は2回戦で流通経済大に敗れた。同部の鍋山隆弘監督(体育・講師)は「前半リードされ相手の勢いにまられた」と話した。

女子2季連続で優勝 得意の速攻に磨きかける



ハンド

ハンド

大学ハンドボールの関東一を決める、関東学生秋季リーグの1部リーグ戦が、9月2日から10月3日まで東京女子体育大学体育館(東京・国立市)などを会場に行われた。

本学女子は10月1日、東京女子体育大との最終戦を▽最終戦(10月1日)

24日22で制し、2季連続21回目の優勝を決めた。最優秀選手には、樋口真央(体専4年)が選ばれた。男子は最終戦、東海大に25-24で勝ったが、勝ち点で日本大に及ばず2位だった。

東女体大は過去5年間、最終戦で優勝を分け合ってきたライバル。ここまで両者負けなしの6連勝中で、勝った方が優勝だった。

一進一退の攻防の中、試合を決めたのは得意の速攻だった。23分に高橋恵(同2年)、直後の24分には樋口が速攻で得点し、22-21

で1点リード。その後一度は追いつかれるものの、最後は高橋、内富仁美(同4年)の連続得点で、東女体大を下した。

本学の特徴はスピード。普通、速攻は多いチームでも得点の3割程度なのだ。が、本学の場合、得点の5割近くを占める。水上二監督(体育・教授)は「高さがない分、必然的に走り負けないチームになった。春よりも速攻に磨きがかかった」と話した。

今後は、11月16日から始まる全日本学生ハンドボール選手権での優勝を目指す。水上監督は「他の大学は打倒筑波を挑んでくる。足下をすくわれないように、いつでも実力を出せるチームにしたい」と話した。

◆野球

首都大学野球秋季1部リーグ(9月9日から平塚球場など)▽筑大2-15武蔵大▽筑大1-0武蔵大▽筑大5-4武蔵大▽筑大3-2日本大▽筑大3-3日本大▽筑大2-0日本大▽筑大11-4帝京大▽筑大1-5帝京大▽筑大5-3帝京大▽2位(10月9日、第3節終了時)

◆バスケット

第56回関東女子学生バスケットボール1部リーグ

筑大2-0学芸大▽筑大2-0日体大▽筑大1-1早大▽筑大2-0拓大▽筑大2-0白鷗大▽1位(10月11日現在) 10月22日、2位日本大と最終戦。

長身、バネが持ち味

宮原綾(体専1年)

陸上部の未完の大器

「夢は五輪でメダルをとること。障害に転向してまた1年半。未完の大器、宮原綾の今後の活躍に期待したい。」

(本紙・関田航II体育専門学群)

静脈認証システム

便利で確実な防犯システムとして、05年10月から宿舎で運用が開始された静脈認証システムは、当初から認証システムになるか暗証番号制になるかは改修後の認証テスト次第だ。

■システムの利点

静脈認証システムでは、手の甲の静脈網を近赤外線読み取り、認証する。静脈網は人によって異なる。入居時に機器に静脈の特徴を記憶させ、入室する際に照合する。本学ではセーファイプロジェクトの一貫として、05年の9月に導入が決定した。



3月の認証テストの様子(本部棟) ムの利点

ズームアップ

居てきてしまう誤認証と、照合を繰り返しても入れない認証率の低さだ。昨年10月に図情の学生が行った調査では、13人のうち5人が他人のIDで入室できた。2、3人の学生は10回以上失敗し、やっと認証された。全く認証されず、再登録した学生もいたという。

誤認証や低い認証率が問題

暗証番号制一本化の検討も

解析技術や生体認証に詳しい福井和広助教授(工学)は「福井和広助教授(CS)はこの認証法自体は、生体認証のなかでこれからの主流になっていくもの。大学の選択は間違っていないと思う」と語る。

■トラブルの多発

導入機器で問題となったのは、他人のIDで入

居てきてしまう誤認証と、照合を繰り返しても入れない認証率の低さだ。昨年10月に図情の学生が行った調査では、13人のうち5人が他人のIDで入室できた。2、3人の学生は10回以上失敗し、やっと認証された。全く認証されず、再登録した学生もいたという。これらの問題について

「このまま良い報告が得られなければ、来年度も暗証番号制で対応することになる」と川島主任は話す。澤本清史施設部長は、「機器改修が済み次第、施設部で認証システムを行う。結果によって、恒久的な暗証番号制一本化もありうる」と語った。(本紙・齋藤電太比較文化学類)



広々とした明るい店内。豊富な品揃えが好評だ

追越地区で営業開始

店内に飲食スペース設置

アスベスト工事で開店延期となっていた追越地区の「市」が9月4日開店した。

午前7時から午後11時まで営業している。店内で出来たての弁当を販売したり、食事の出来るスペースを設置した新しい店舗は「きれい」「明るい」などと、学生からも好評だ。営業成績も好調だという。

学内のホットスパでは、おにぎりや弁当、ハンバーガーなどを朝5時から調理している。追越店ではテーブル、椅子を置いたEAT-INコーナーを設置した。店内スペースで友人と食事をしていく秋原利佳子さん(看護2年)は「きれい」

「追越地区は、品揃えにも特徴がある。インスタント麺のコーナーでは、名古屋風みそ煮込みうどんや、関西風うどん、沖縄そばなどの、地域色豊かな品揃えをした。全国から学生が集まる本学生への配慮だ。9月からはおでんの販売も始めた。

店内スペースで友人と食事をしていく秋原利佳子さん(看護2年)は「きれい」

「追越地区は、品揃えにも特徴がある。インスタント麺のコーナーでは、名古屋風みそ煮込みうどんや、関西風うどん、沖縄そばなどの、地域色豊かな品揃えをした。全国から学生が集まる本学生への配慮だ。9月からはおでんの販売も始めた。

店内スペースで友人と食事をしていく秋原利佳子さん(看護2年)は「きれい」

「追越地区は、品揃えにも特徴がある。インスタント麺のコーナーでは、名古屋風みそ煮込みうどんや、関西風うどん、沖縄そばなどの、地域色豊かな品揃えをした。全国から学生が集まる本学生への配慮だ。9月からはおでんの販売も始めた。

店内スペースで友人と食事をしていく秋原利佳子さん(看護2年)は「きれい」



白煙を引いて上昇した後、パラシュートを開いて無事着地した

飛んだ360メートル

本学生がロケット製作

本学の学生らが製作したロケット「TSUKUBA STEPIE」が8月19日、秋田県能代市で行われた「能代宇宙イベント」で打ち上げられた。東海大と秋田大の学生団体も参加し、本学のロケットは他大学の記録を上回る高度360メートルを記録した。秋田大のロケットは149メートル、東海大は200メートルだった。

製作したのは学生団体「筑波大学宇宙技術プロジェクト」。人工衛星などの研究に取り組んでいる笠原次郎講師(構エネ)の研究室に所属する23人の学生・院生からなる。ロケット製作を通じた教育を目的として4年前に発足した。「TSUKUBA STEPIE」は、全長2メートル15センチ、重量7キログラム。製作費用は25万円だったという。カーボン製の機体で、固体燃料と酸化剤からなるハイブリッドエンジンを搭載している。製作の過程で壁となったのは、上空でロケットを分解し、パラシュートを開く「分離機構」。本来は火薬を炸裂させて分解するところを、強力なバネを使うことで、安全な分離を可能にした。このイベントは日本のロケット製作50周年を記念して昨年開催され、同団体は今年初めて参加した。今後は研究室と協力し、模擬衛星を搭載しての打ち上げにも取り組む方針だ。

「追越地区は、品揃えにも特徴がある。インスタント麺のコーナーでは、名古屋風みそ煮込みうどんや、関西風うどん、沖縄そばなどの、地域色豊かな品揃えをした。全国から学生が集まる本学生への配慮だ。9月からはおでんの販売も始めた。

店内スペースで友人と食事をしていく秋原利佳子さん(看護2年)は「きれい」

学生会理事会

学生交え意見交換

一の矢共用棟 新業者参入も

学内の厚生事業について、学生が話し合う第61回学生会理事会が9月29日、本部棟大講義室で行われた。会議では厚生事業の収支決算や宿舎での厚生事業の今後などについて説明があり、それをもとに意見が交わされた。

会議では宿舎売店について参入業者のホットスパ(本社土浦市)から酒類販売の許可を求められたことが議題上がった。これについて高橋健夫副学長(学生生活担当)は、「契約次回開催は12月になる。」

「追越地区は、品揃えにも特徴がある。インスタント麺のコーナーでは、名古屋風みそ煮込みうどんや、関西風うどん、沖縄そばなどの、地域色豊かな品揃えをした。全国から学生が集まる本学生への配慮だ。9月からはおでんの販売も始めた。

店内スペースで友人と食事をしていく秋原利佳子さん(看護2年)は「きれい」

危険箇所を調査

大学側に要望

学内にある危険や不便を感じる箇所を改善しようとして、全学学類・専門学群代表者会議(全代会)の厚生委員会施設・交通班では、9月半ばに地図として、路面図は今年6月から9月にかけて、クラス代表者会議(クラ代会)や同委員会内での意見をもとに、一の矢から追越地区にかけて、水はけの悪いところや危険箇所を調査、写真撮影して作成した。

「追越地区は、品揃えにも特徴がある。インスタント麺のコーナーでは、名古屋風みそ煮込みうどんや、関西風うどん、沖縄そばなどの、地域色豊かな品揃えをした。全国から学生が集まる本学生への配慮だ。9月からはおでんの販売も始めた。

店内スペースで友人と食事をしていく秋原利佳子さん(看護2年)は「きれい」

車椅子から

菊地 堯

「追越地区は、品揃えにも特徴がある。インスタント麺のコーナーでは、名古屋風みそ煮込みうどんや、関西風うどん、沖縄そばなどの、地域色豊かな品揃えをした。全国から学生が集まる本学生への配慮だ。9月からはおでんの販売も始めた。

店内スペースで友人と食事をしていく秋原利佳子さん(看護2年)は「きれい」

「追越地区は、品揃えにも特徴がある。インスタント麺のコーナーでは、名古屋風みそ煮込みうどんや、関西風うどん、沖縄そばなどの、地域色豊かな品揃えをした。全国から学生が集まる本学生への配慮だ。9月からはおでんの販売も始めた。

店内スペースで友人と食事をしていく秋原利佳子さん(看護2年)は「きれい」

色あせたソニーのイメージ

ソニーは小学生・中学生時代の筆者にとって時代の最先端を走り抜ける企業だった。その製品は持っているだけで「カッコよく」なれた気がするものだった。

しかし今では、子供のころに描いていたソニーのイメージが色あせてきてしまっているように思う。

音楽再生ソフトにスパイウェアを混入していた事件は企業の倫理を疑わせるに充分だったし、業績の面でも低迷が続いている。それに加えパソコンバッテリー発火事件である。最初の事件は昨年11月だが、このとき自社のバッテリーが原因であることを隠し、結果被害が拡大することとなった。全メーカーを対象としたリコールで問題の解決を図るようだが、失った信用は容易には取り戻せない。

筆者のノートパソコンは大学入学時に買ったものでソニー製である。ニュースを聞いて以来、パソコンを利用する際に、休業中の試験の結果、本学図書館情報メディア研究科博士前期課程の合格が決まると、お世話になった先生方、励ましてくれた友人たちへの場を借りて謝意を述べたが、もうを表現したい。(図書館情報専門学群)

「追越地区は、品揃えにも特徴がある。インスタント麺のコーナーでは、名古屋風みそ煮込みうどんや、関西風うどん、沖縄そばなどの、地域色豊かな品揃えをした。全国から学生が集まる本学生への配慮だ。9月からはおでんの販売も始めた。

店内スペースで友人と食事をしていく秋原利佳子さん(看護2年)は「きれい」

筑波の良さを再発見

にぎわい見せた3日間

第32回 雙峰祭

台風で模擬店に影響 本部企画好評博す

第32回雙峰祭は10月7日から9日までの3日間、行われた。初日は早朝まで降り続いた雨の影響で正午からの開始となり、2日目は強風のため模擬店が全面的に中止されるといふ不運に見舞われた。そんな中、ステージ企画や趣向を凝らした本部企画を中心に祭りは盛り上がりを見せた。本紙J1石橋知佳、鈴木真理、藤井沙織J1社会学類、齊藤竜太J1比較文化学類、関田航J1体育専門学群

一日目

学園祭初日の7日。台風の影響で前日アートを設置出来なかったため、模擬店は正午に開始された。午後1時から、ユニバーサルデザインをテーマに、受験生サポーター企画「受験生のためにできること」は3日間、総合交流会館で開催された。今年から新しく模擬講義が行われた。



ときめき太鼓塾の演奏では、自然に手拍子が湧いた(1日、UNITEステージで)

に蓮見孝教授(芸術)が電動車椅子の普及やデザインなどについて説明した。講義後、蓮見教授は「受講者が熱心に聞いてくれ、熱い

学研企画 22企画と充実させる

本学ならではの学術的な企画として、今年も学研企画が行われた。今回は、昨年より5企画多い、22企画が参加した。認知システムデザイン研究室の「自動車のヒューマンファクター」は1、2日目に総合研究棟B棟08026で、自動車の運転シミュレーター2台の試乗をした。そのうち1台には危険回避機能を搭載した。車線変更の時、死角から他の自動車が来た場合にハンドルの切りこぎによって運転者

に「危険を未然に防ぐ技術はもう少しで完成する。今回の企画では普段の研究を見てもう少し」と話した。今回の販売では、容器に携帯電話で読み取れるQRコードを付し、原料情報などを確認できるようにした。スタッフの小口勇太さん(生資4年)は「シフォンケーキは生地を均一にするのが大変だった」と話した。

二日目

2日目、強風のため朝から販売を見合わせていた模擬店は、午後3時に中止が決定された。ステージ企画や室内での企画は行われたものの、来場者が帰っていき

く様子も多く見られた。午前11時からは、日本サッカー協会専務理事の田嶋幸三氏による講演会「2006年ドイツW杯から未来へ」が始まった。田嶋氏は「サッカーでは世界という同じビジョンの」と力を結集することが必要」と話した。新潟から来たという40代の男性は「田嶋さんの人柄が伝わってきた」と話した。

や学生が参加した。ソフトイサの代表取締役を務める登大遊さん(情報4年)は「つくばには手数料の安い都市銀行の窓口がない。年間の取引量が大きい企業にとっては大きな負担だ」と不満を述べた。講演後、参加者は「つくば市長になったらどんなことに取り組むか」というテーマで討論した。参加者からは「自警団を作って学生のパワートを防犯に役立てる」といった意見も出た。

三日目

風もおさまり快晴となり

卒業生が旧交温める

86年卒業生(医学は88年)を本学に招いての「第9回ホームカミングデー」が8日午前11時から、大学会館にて開催された。約100人の卒業生や家族が参加し、同窓生と旧交を温めた。懇談会で岩崎洋一学長は

「本学は法人化や学群再編などを通して、国際的競争力のある大学を目指す」と語った。総合交流会館を同窓生の交流に活用したいと明かした。卒業生からは「新しく開講されるコアカリキュラムの、今までの科目との大きな違いは(人文卒・茨城大教員)「宿舍文化や学際性など、変化の中でも残していくべきものはあるので、概深そうに話した。



思い出話に花が咲いた(会館食堂で)



真剣に紙すきに取り組む高校生(2A210教室で)

探る tanbo

一つの譜面から、多様な演奏が生まれる。演奏するメンバーや楽器の種類によっても曲の雰囲気が変わる。「ジャズでは譜面はあってもないようなもの。自分の独創性に任されている」とジャズ愛好会会長の菱沼智之さん(人文3年)は話す。ジャズの奏法は4拍子の場合、2拍目と4拍目にアクセントを置く。それに8分音符が合わさり、軽快なリズムを刻むことができる。

ジャズ愛好会

毎週水曜日に文化系サークル会館音楽室D室でミーティングを行い、金曜日に3~6人のバンド単位でセッションを行う。各人が空き時間に行

う自主練習では、CDを聞きながら、2時間ほど練習する。ジャズは、始めと最後にサビ部分を全員で譜面通りに演奏するほかは、気いっばいにサックスを吹けば、ピアノがやさしく返す、そんな具合だ。菱沼さんは「相手の気持ちが変わって来る。音で良い反応を返したときは最高だ」と語る。



即興による多様な演奏

今年の雙峰祭は20組のバンドが「FULL HOUSE」で演奏した。来場者は軽食を飲みながら、ジャズの音色に耳を傾けた。(本紙・藤井沙織J1社会学類)

ジャズ愛好会のセッションでは、毎回違うメンバーでさまざまな曲を演奏していく。演奏が盛り上がりだしてくると、他の部員がかけ声を交える。練習の成果は、月に1回、2B409で行うライブや雙峰祭で披露する。雙峰祭で毎年開いているジャズ喫茶「FULL HOUSE」には、最も力を入れている。普段、バンドや個人での練習が中心になるため、雙峰祭が終わってからの、一つのサークルとしてまとまっている。

マスコミ講座

来年度から全学対象で

21世紀のジャーナリズム・マスコミ界の第一線... マスコミ界の人材育成を目的とした「ジャーナリズム講座」が来年度から開講する。

初年度は、「メディアの現状と課題」と題して講義を行う。第7回は、TBSテレビのサンデーモーニング...

社会工学類設立30周年記念事業

10月28日に開催

「社会工学類設立30周年記念事業」実施に伴う座談会が本学第三学群3B...

5業界からOBを招いて

マスコミ就活フォーラム

マスコミ業界に就職した本学卒業生が企画する「マスコミ就活フォーラム」...

「桐政会」を創設した 細谷 恭一郎

さん (社会学類2年)



ひやまの授業にスツンで(1D201教室)

カンボジアで識字教育 大学に意識高め合う場を

カンボジアのノンペを建設した。これまで約110人の生徒を送り出し、現在は26人が通う。

細谷さんが国際問題に関心を持ったのは中学の時。授業で「日本の猫缶を作っているのは途上国の人だ。」...

広告

新人記者募集

大学新聞では新人部員を募集しています。企画の立ち上げから取材、撮影、執筆、編集まで全て学生の手で行っています。

次号は

11月13日(月)

発行予定です

大学会館書籍部ベストセラー

Table with 3 columns: Rank, Title, Author. Lists top 10 best-selling books from the university library.

催事

講演会: 比較市民社会・国家・文化特別プロジェクトCS「三國志」シリーズ「中東情勢の今を読む」...

筑波野生動物図鑑

シジュウカラ



スズメ目シジュウカラ科。日本各地で一年中見られる。ツツピー、ツツピーと繰り返して鳴く。...

9月の1位は、安倍晋三の「美しい国へ」。2位は恩田陸の本屋大賞受賞作で、今月から映画が公開された「夜のピクニック」...